



### ■集中豪雨の増加

風水害は、日本で最も多く発生する自然災害です。

気象庁が観測した「1時間降水量50mm以上」の発生平均回数は、平成10年代が226回、20年代が248回。10年・20年前と比べて、大雨の発生回数が増加しています。また、平成27年度は、1時間降水量80mm以上の大雨が20回も発生しました。

町内に限らず、いつ、どの場所においても、突発的な集中豪雨に遭う可能性があります。風水害の被害を減らすためには、日頃から万全の心構えをしておくことが重要です。

### ■土砂災害に注意

多量の雨が降ると、土砂災害が発生しやすくなります。日ごろから家の周囲を確認し、危険な場所がないかチェックしておきましょう。

### ■情報収集

予知が難しいといわれる地震と違い、台風や豪雨は、ある程度時期や規模を予測することができます。

テレビ、ラジオ、インターネットなどで最新の気象情報を確認しましょう。気象庁ホームページ「高解像度降水ナウキャスト」では、現在から1時間先まで、5分ごとの予測が確認できます。

また、大規模な風水害時には、町からも避難情報などを発表します。防災行政無線や、町ホームページ、町の公式LINE@などをチェックしてください。

### ■風水害から身を守る

風水害による死傷の原因は、「川遊び中に急な増水にあつ」「見回り中に強風にあおられる」などです。台風や集中豪雨の際には、次の4つを意識し、自分の身を守ってください。

- ① 外出を避ける
- ② 危険な場所には近づかない
- ③ 屋外で無理な労働はしない
- ④ 少しでも不安を感じたら、進んで安全な場所に避難する

## 歴史散歩

第265回

新規指定文化財  
西大久保の阿弥陀庚申塔

平成28年3月、西大久保にある珍しい石仏が、毛呂山町指定文化財に指定されました。

毛呂山町で最も古い「庚申塔」と呼ばれる石仏で、今から約350年前、江戸時代の寛文7（1667）年に、眞栄上人（僧侶）と村人計15人が建立に携わりました。

庚申塔は、町内を散策すると、よく路傍で見かけることができます。一般に、青面金剛という鬼のような形相の像と、「見ざる・言わざる・聞かざる」の三猿が彫られています。が、この庚申塔は、青面金剛ではなく阿弥陀如来が彫られています。

阿弥陀如来の庚申塔は、埼玉県内では川口市などの埼玉県南東部に集



◀西大久保の阿弥陀庚申塔

中して分布しています。毛呂山町周辺では東松山市宮鼻などで確認されているだけで、大変珍しく、貴重なものです。

庚申塔を建てる風習は、江戸時代の村で盛んになった。「庚申信仰」によるものです。60日に一度巡ってくる庚申の日、寝ている間に体に潜む三尸と呼ばれる虫が抜け出して、その人の悪行を天帝に告げ口し、寿命を縮めるとされ、当時の村人は三尸が天に昇らないよう、皆で集まり一晩中寝ずに過ごしました。この集まりを庚申講といい、当時の村人同士の結びつきや助け合いの形をよく表しています。

現在も、西大久保地区では毎年4月中旬に阿弥陀庚申様のお祭りが開催されます。民間信仰の形は時代とともに変わりますが、眼病などを癒すご利益があるとされ、大切にされています。



毛呂山町立図書館  
☎(295) 1015  
平日 9:30 ~ 19:00  
土日祝 9:30 ~ 17:30

おはなしポツケ

- 日 6月7日(火)、14日(火)、28日(火)  
午前11時~11時30分
- 場 1階おはなしコーナー
- 内 わらべうた、手遊び、読み聞かせ、紙芝居など
- 対 0~3歳児と保護者

おはなしのクレヨン

- なんのいろ?いろいろないろ!
  - 日 6月25日(土)午後2時~2時30分
  - 場 2階視聴覚室
  - 内 おはなし「おやふこうなあおがえる」ほか
  - 対 3歳~小学生(大人もどうぞ!)
- ※未就学児は保護者同伴。

子ども映画会

- 日 6月11日(土)午後2時~3時40分
  - 場 2階視聴覚室
  - 対 小学生以下
  - 内 ナニー・マクフィーの魔法のステッキ
- あらすじ** 妻を亡くしたブラウン氏には長男のサイモンを筆頭に7人の子供がいた。やんちゃな彼らは17人目にもなる子守りも追い出すことに成功。新しくやって来たナニー・マクフィーも追い出そうとするが……。
- 定 50人



『古書泥棒という職業の男たち』

トラヴィス・マクデード/著 原書房/出版

大恐慌時代のアメリカ図書館で、稀覯本の盗難が相次いでいた。本泥棒という禁断の職業に手を染めた古書店主たちと、消えた蔵書の奪還に全てを注ぐ図書館特別捜査員の熱き攻防を描いた、犯罪ノンフィクション。



問 役場産業振興課  
商工観光係  
☎(295) 2112内線213

もろやま町観光大使サスケのお2人が、同観光大使で今年8月にリオデジャネイロオリンピックに出場する瀬戸大也選手に向けて、新曲「エールソング」を作りました。

北清水さん 「大也くんを一番近くで応援している人(家族)のまなざしを意識して曲を書きました。同じ毛呂山町の出身で、思い出を共有している、僕らはいわば家族です。大也くんが夢に向かって泳



※お2人の活動や、新曲「エールソング」について、詳しくはサスケ Official Site (HP <https://sa-su-ke.futureartist.net/>) をご覧ください。

ぐ姿を、曲を通じて皆さんとしっかり応援していきたいです。」

奥山さん 「地元の友達がオリンピックに出場するなんて、すごいこと。リオデジャネイロオリンピックへの思い入れは、とても強くあります。期待と楽しみめの気持ちでいっぱいです。」

安全・安心



問 役場生活環境課  
交通防犯係  
☎(295) 2112  
内線173

「自転車も

のれば車のなかまいる」

自転車のルール・マナー違反は、周りに迷惑をかけるだけでなく、重大な交通事故につながることもあります。日ごろの点検整備や保険加入とあわせて、安全に利用しましょう。

「自転車の反射材を差し上げます」

役場生活環境課では、自転車に装着する反射材を配布しています(1人2つまで、無くなり次第終了)。

「安全利用五則を守りましょう」

- ① 自転車は車道が原則、歩道は例外
- ② 車道は左側通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④ 安全ルールを守る(飲酒運転・2人乗り・並進の禁止、夜間のライト点灯、交差点での信号遵守と一時停止・安全確認)
- ⑤ 子どもはヘルメットを着用

五則を守って安全運転♪

埼玉県警察ホームページでは、歌って覚える「5SONG」を配信中♪

